練馬区立石神井公園ふるさと文化館

# 分室だより　第15号

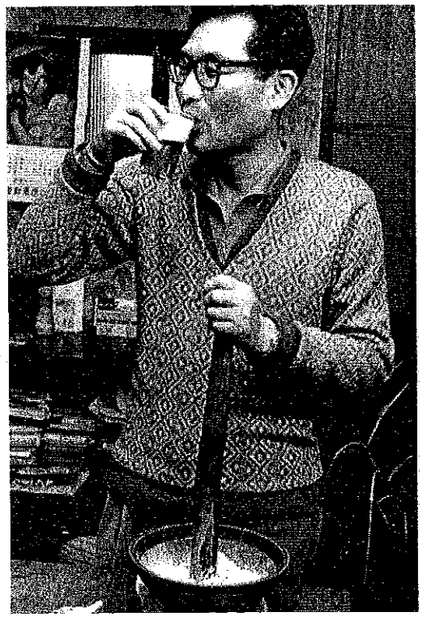
平成29（2017）年　4・5・6月号

## 分室企画展

みどりの風吹くまち　練馬区独立70周年

## 生きて、食べて、書いた。－作家と食

## 4月15日（土）～7月8日（土）



檀一雄　昭和40年ごろ

平成29年度、分室4年目の春の企画展は、練馬区ゆかりの作家と「食」との関わりをご紹介いたします。

作家・檀一雄のもとには多くの芸術家があつまりましたが、そうした客人たちや家族のために料理の腕をふるった『檀流クッキング』は著書にもなり、檀家の名物でもありました。

詩人の草野心平は、昭和27（1952）年、居酒屋「火の車」を開店、足かけ4年の間、料理を作りました。その料理のネーミングが、詩人としての面目躍如です。

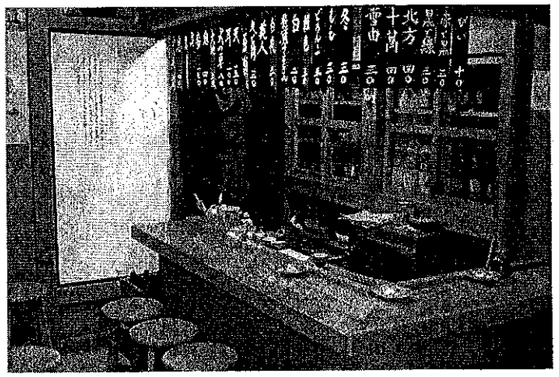
○細雪：大根おろしの上に胡瓜をすったものをのせたもの
○満月：卵の黄身の味噌漬け
○五月：胡瓜と玉ねぎを刻んでカレー粉で味付けしたもの

といった具合です。展覧会では、「火の車」再現コーナーも作ります。

檀一雄も草野心平も、日本でも外国でも、訪れたその地の料理を愛し、食材を余すことなく使う心を大切にしました。

作家・三浦哲郎の短編「とんかつ」「じねんじょ」といった、食をモチーフとした作品にしみじみと滲むヒューマニズムや、藤沢周平作品に登場する庄内地方の郷土食、野坂昭如の『火垂るの墓』に描かれた戦争がもたらす飢えと現代への警告など、食べることは、人間のドラマそのものでもあります。

関連講演会や、「思い出の料理」のエッセイ募集などもあります。ゴールデンウイークの公園散策も兼ねてぜひご覧ください。



草野心平の居酒屋「火の車」再現写真
写真提供：いわき市立草野心平記念文学館

## 4月・5月・6月のイベント情報

| 日付 | 時間 | イベント名・講師等 | 場所 | 対象・定員 | 費用 | 申込 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 4/8（土） | 12:00～13:00 | **まちなかコンサートvol.17 in 石神井松の風文化公園**<br>木管（第1部）、ヴァイオリンおよびピアノ（第2部）による、コンサートを開催いたします。<br>出演者　第1部：山舘兄妹、佐藤明、金田恒遠　・　第2部：伊藤万桜、平松夏実 | 石神井松の風文化公園管理棟内多目的室 | どなたでも・100名 | 無料 | なし |
| 4/9（日） | 14:00～14:30 | **田沼武能肖像写真展 展示解説**<br>担当学芸員による分室特別展の解説です。<br>解説：当室学芸員 | 石神井公園ふるさと文化館分室 | どなたでも・なし | 無料 | なし |
| 4/18（火） | A回10:00～12:00<br>B回14:00～16:00 | **隅姫まつり関連イベント 石神井公園歴史&文学散歩**<br>練馬区のイベント「隅姫まつり」に関連し、石神井公園付近の史跡や記念の地を訪ね、地域の歴史を学びます。<br>また当日石神井城址へ入場いたします。<br>解説：当室学芸員 山城・本館学芸員 小宮 | 石神井松の風文化公園管理棟内多目的室・石神井公園内 | どなたでも・各回20名 | 60円当日払い | なし |
| 4/22（土） | A回13:30～15:00<br>B回15:30～17:00 | **レコードコンサート　フランス音楽の午後**<br>練馬区立美術館「パリ展」と連携し、フランス音楽をタンノイオートクラブでお楽しみいただきます。<br>解説：当室オーディオ担当職員 | 石神井公園ふるさと文化館分室 | 中学生以上・各回20名 | 300円当日払い | 4/8(土)必切★1 |
| 4/23（日） | 14:00～14:20 | **サポーターによるギャラリートーク**<br>松本清張(作家)の解説です。<br>解説：安西久（分室サポーター） | 石神井公園ふるさと文化館分室 | どなたでも・なし | 無料 | なし |
| 4/29（土・祝） | 10:00～16:00 | **古本交換会**<br>不要になった本を持ち寄り交換会をします。<br>本をお持ちでなくても、どなたでも参加できます。 | 石神井松の風文化公園管理棟内多目的室 | どなたでも・なし | 無料 | なし※古本の事前受付★2 |
| 5/6（土） | 14:00～14:15 | **サポーターによるギャラリートーク**<br>松谷みよ子(児童文学者)の解説です。<br>解説：山田峰子（分室サポーター） | 石神井公園ふるさと文化館分室 | どなたでも・なし | 無料 | なし |
| 5/7（日） | 14:00～14:45 | **生きて、食べて、書いた。－作家と食　展示解説**<br>担当学芸員による分室企画展の解説です。<br>解説：当室学芸員 | 石神井公園ふるさと文化館分室 | どなたでも・なし | 無料 | なし |
| 5/13（土） | 14:00～15:30 | **生きて、食べて、書いた。－作家と食**<br>**講演会「檀流クッキングについて」**<br>講師：檀太郎（エッセイスト／檀一雄長男） | 石神井松の風文化公園管理棟内多目的室 | どなたでも・100名 | 無料 | 4/18(火)必切★3 |
| 5/21（日） | 12:00～12:45 | **まちなかコンサートvol.18 in 石神井松の風文化公園**<br>ピアノおよびヴァイオリンによる、コンサートを開催いたします。<br>出演者　田中優子 | 石神井公園ふるさと文化館分室 | 中学生以上・各回20名 | 無料 | なし |
| 5/27（土） | A回13:30～15:00<br>B回15:30～17:00 | **レコードコンサート**<br>五味渓祐遺品のオーディオによるコンサートです。<br>解説：唐金利生（T＆T代表） | 石神井公園ふるさと文化館分室 | 中学生以上・各回20名 | 500円当日払い | 5/13(土)必切★4 |

★の申込方法については石神井公園ふるさと文化館HPをご覧ください。
(http://www.neriban.or.jp/hurusato.html)

♪毎週火・木曜日、2階茶菓花オーディオ展示室にて自出レンテンンス実施中！ご自由にご試聴いただけます。

石神井公園ふるさと文化館では館と来館者をつなぐサポーターが活動しています。今回より分室サポーターによるコラムを掲載します。

## 「今がその時、そのときはいま」

サポーター横田胤篤

子供の頃から闖入衝動に駆られ外柵の周りを何度も廻った思い出の場所が、近くに二つある。それはグラントハイツと日銀グラウンド、今ではどちらも一般に公開され、松籟に乗って聞こえるスポーツを楽しむ人たちの歓声が心地よい。

年経て後者のアール・デコ調のクラブハウスの一室で「練馬ゆかりの文化人」を紹介する一員に加わろうとは思ってもみなかった。

まさに「今がその時、そのときはいま」を実感している。

池の湧水は減ったが、石神井を東京の軽井沢・尾瀬、史跡公園の舌状台地を縄文時代の田園調布などと聞かされて育った者の当地への思いは尽きない。

三宝寺池土産に「ジュンサイを」と唄われた武蔵野（現西武）鉄道唱歌や公園の屋外ステージで「チンチン電車に乗って　石神井へ行こうよ♫♫」とギターを奏でたあの頃のフォーク・グループは今いずこ？

映画「金色夜叉」の撮影ロケで山本富士子氏扮する「お宮」が熱海湾に擬せた真っ暗闇の公園の池へ入水自殺を図るというシーンは真にあったのだろうか？

メインルートを少しそれた記念庭園には昼間でもひとけがあまりないのをいいことに、暇を見つけて幼かった頃の息子、孫たちを連れて小山あり池ありのみどり鬱蒼たるこの地で三世代それぞれにチャンバラごっこやジャングル・ターザン遊びに興じたのも今は昔となった。

## 親子いけばな

2月12日に毎年恒例の親子いけばなが開催され、今回は募集人数を上回るほどのご応募をいただきました。

今回はチューリップを含めた2種類の花をご用意させていただきました。色とりどりな花を先生の指導のもとに生けている姿はみんな真剣そのもので、あまりの真剣なまなざしに圧倒されてしまいました！皆さんが思い思いに生けた花を窓辺に置いて写真を撮っているその笑顔はキラキラしていて、今後も続けていきたいと心から思う企画となりました。ご参加ありがとうございました！

親子いけばなの様子

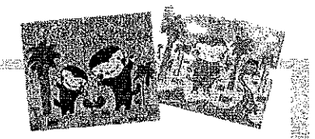
### 今月の作品

**角野栄子著**

**『ファンタジーが生まれるとき』**

**岩波書店 2004年**

スタジオジブリでアニメ映画化された人気作品「魔女の宅急便」の著者・角野栄子（1935年～）は、練馬区ゆかりの児童文学者です。本作『ファンタジーが生まれるとき』には、角野が児童文学者になるまでの歩み、そして「魔女の宅急便」の誕生秘話などが書かれています。ことばあそびが面白かった父のこと、2年間のブラジル生活のこと、物語の主人公のこと…。角野の創作への想いが満ちた1冊です。



（左）いとうひろし『おさるのまねっこ』（講談社 2007年）表紙（右）同書部分

*次回・展覧会*

**分室特別展**

## 「いとうひろし展（仮称）」

**平成29年7月16日（日）～10月15日（日）**

今年デビュー30周年を迎える、練馬区在住の絵本作家・いとうひろし（1957～）の展覧会。南の島に住むサルのおはなし「おさる」シリーズなどの代表作をはじめ、あたたかな絵による数々の作品からは、空想の物語の楽しさが満ち溢れています。本展では絵本や原画をご紹介するほか、楽しいイベントも盛りだくさんです！

## 五味オーディオ通信♪

*ハイファイ電蓄の話*

*五味康祐氏の遺されたハイファイ電蓄・テレフンケンの話です。*

五味さんのオーディオ遺産のなかに、１９５７年製のドイツ、テレフンケン社のハイファイ電蓄（プレーヤー、アンプ、テープレコーダーとスピーカーが一体にまとめられたステレオ・システム）「ＯＰＵＳ　Ｓ８」があります。五味さんが「タンノイ・ＧＲＦオートグラフ」を購入される前に愛用されていたもので、「ＯＰＵＳ　Ｓ８」を購入するまでは、家を新築される際に作り付けたコンクリートホーン（２メートル四方のコンクリート製のラッパ）で音楽を聴かれていました。

このコンクリートホーンは低音用で中音はタンノイのスピーカー・ユニット、高音はイギリスのワーフェデール社のユニットで組まれていました。このシステムは当時高名なオーディオ研究家の設計になるもので、アンプやプレーヤーもその研究家の設計によるものでしたが、音に関しては不満も多く楽しまれなかったようです。それで、テレフンケンのハイファイ電蓄を購入され、その音楽性の素晴らしさに「コンクリートホーンをハンマーでたたき壊した。」ということをエッセイに書かれています。

テレフンケン

このハイファイ電蓄は、アンプなどの老朽化に伴い、アンプを別の物に替え、プレーヤーも別の物をセットして、「タンノイ・オートグラフ」と時々入れ替えて音楽を楽しまれました。

練馬区が受け入れた際には音が出るような状態ではありませんでしたが、修復を進め音が出るようになりました。非常に優しい音で、ステレオ初期のスピーカー・システムとは思えない良い音がします。時々、メンテナンスのために音楽を流しています。

五味康祐資料展示室で、特注のスピーカー・システムと入れ替え交互に音楽を流していますので、一度お聴きいただければと思います。

【発行・お問い合わせ】

練馬区立 石神井公園 ふるさと文化館 分室

公益財団法人練馬区文化振興協会

〒177-0045 練馬区石神井台 1-33-44 石神井松の風文化公園管理棟内

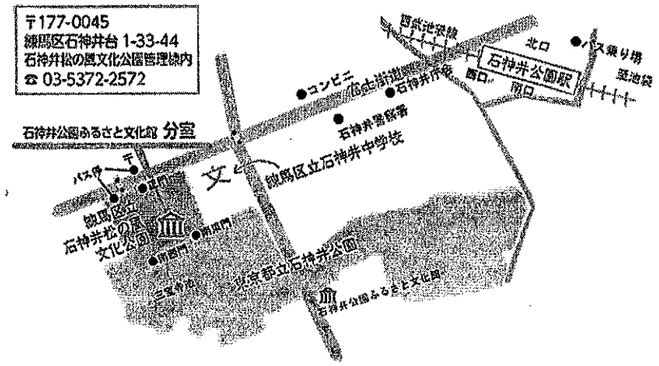
Tel:03-5372-2572 Fax:050-3352-2983

アクセス

◆西武池袋線**石神井公園駅**（東京メトロ有楽町線、副都心線直通有）

・西口から徒歩 15 分（富士街道沿い）

・北口から西武バス「吉祥寺駅行き」約 5 分、「石神井郵便局」下車徒歩約 1 分

◆西武新宿線**上石神井駅**

・北口から西武バス「成増町行き」約 10 分、「石神井郵便局」下車徒歩約 1 分